



NPO 狛江さつき会通信

2021年 5月 31日発行 No.191

No.
105

発行元

NPO 狛江さつき会

〒201-0014
東京都狛江市東和泉 4-1-19-204

TEL/FAX 03-3430-5221
<http://www.satsukikai.org>

郵便振替口座
00140-3-388489

ワークイン・メイ
TEL: 03-3480-8187
may@satsukikai.org

カレーショップ・メイ
TEL: 03-3480-3468
may@satsukikai.org

グループホーム朋
TEL: 03-3480-0955
tomo@satsukikai.org

地域生活支援センター
リヒト
TEL: 03-3480-6656
<http://licht2004.net>

「メイ便り」

カレーショップ前でパウンドケーキの販売会を行いました！

狛江市内の障がい者施設の手作り品の紹介と販売イベント『上手いもの市』は、緊急事態宣言の延長に伴って、残念ながら今回は中止となりました。

メイでは地域の皆様に日頃の活動や美味しいケーキを知って頂ける良い機会と考えてメンバー・スタッフ全員で準備を進めていたところ・・・ 😞

今回そんなみんなの思いを受けて、和泉多摩川駅前カレーショップ・メイのお店前でケーキの販売会を行わせてもらうことが出来ました。

当日は途中から雨が降り天候が悪い中でしたが、メンバーが宣伝してくれたチラシを見て来て下さった方や通りがかりに覗いてくださったお客様で売り場は賑わいました。

久しぶりの販売にメンバーもやる気をもせ、売り上げも好調！
美味しいケーキで狛江の町に笑顔を届けられたら何よりです。

これからも地域の皆さんから愛される美味しいケーキを作っていきますので、応援よろしくをお願いします。



《行事報告》

新緑散歩に行ってきました。

あいとぴあセンター周囲の緑が深まる季節の中、恒例のバスハイクに代わって、少人数に分かれて新緑散歩にでかけました。

カレーショップではドリンクのテイクアウトが始まり、それを楽しみに出発～！休憩室で一服させてもらい、皆で新緑を楽しみました。

カレーショップ・メイ

【実録】みんなでつくった「幻のパン」 ～くるくるスイーツパン誕生秘話～

5月18日、狛江駅改札前でイベント「うまいもの市」が開催されるはずだった。「はずだった」というのは、緊急事態宣言の下で、コロナウィルス感染防止対策として中止になったからだ。わたしたちはこの日に向けて、3月から準備してきたというのに――

ある日、みんなで話しているときのこと。
「クラッカーに、クリームチーズとメイのマーマレードは合うよね」

誰かのほんの一言がきっかけとなり、
「じゃあ、パンでも出来るんじゃない？」
「メイのマーマレードを組み合わせてみたら、どうかな」

パン生地が発酵するように、話はどんどん膨らんでいった。そうして出来たのが、クリームチーズとメイのマーマレードをパン生地に巻きこんで焼いた「クリチオレンジ」。

「クリチオレンジ」だけでは寂しいので、わたしたちは以前イベントで発売したことのある「シナモン」と、季節限定のお味ということで「抹茶」を加えることにした。

パンの試作が始まるのと並行して、宣伝活動も進んでいった。

「うまいもの市」のチラシづくりではひねりをきかせたネーミングを考えた。カレー屋が敢えて菓子パンを売るので、

『カレー屋さんの?! くるくるスイーツパン』
「うずまき」でもよかったが、「くるくる」のほうがリズムカルでよいと決まった。

さっそく店頭でチラシを掲示した。テイクアウトの容器のフタに告知シールを貼った。ラッピン

グ用のラベルも3種類つくった。これらの制作にはメンバーが携わっている。

メンバーはパンを試食して、意見やアイデアを出したりもしていた。試作しては試食して評価して、また試作して。そんな日々が続いた。

しかし、運命とは無情である。

当日の一週間前になって中止の通達があった。

やっぱり。

でも。

全員がなんともいえない複雑なきもちになった。このまま終わってしまっているのか。

いままでの努力はムダになるのか。

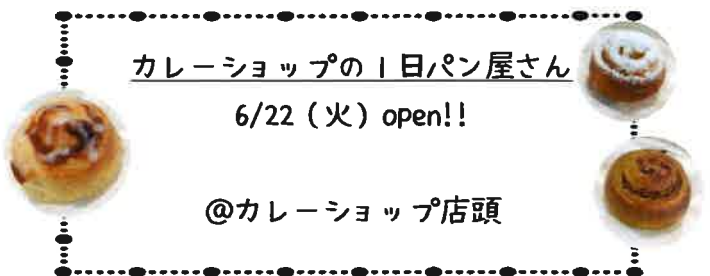
スタッフは、この日を急ぎよ開所日に切り替えて、メンバーにくるくるスイーツパンの包装作業を体験してもらうことにした。包装したパンは参加者や、法人他事業所のスタッフにも試食してもらい、いま、その感想を集めているところだ。

えっ、どんな内容かって？

◎パン感想（紙面の都合でほんの一部ですが…）

- ・クリームチーズオレンジは生地がふわふわで柔らかくて美味しかった。
- ・抹茶&あんは意外性があってよかったが、生地が少し硬めに感じた。
- ・シナモンレーズンは、シナモンがもう少し強くて良いと思った。

他にもたくさんご意見頂きました。これをもとに、さらに改良していきます!!以下の通り、ついに6月に販売しますのでぜひご来店ください。



地域生活支援センター リヒト

リヒトのフリースペース閉所が続いています。

～今、出来ることをやるしかない～

新型コロナウイルス感染症拡大を受けて、緊急事態宣言が4月25日から5月31日まで発令されています。(5月25日現在)そして狛江市では感染拡大防止を目的とした人流抑制を推進するために市内公共施設の臨時休館対応を行なっています。そのため、リヒトのある建物のあいとぴあセンターも休館となりました。休館に伴いあいとぴあセンター内で実施している狛江市事業も原則休止です。

そして、リヒトのフリースペースは地域活動支援センター事業であり、狛江市実施の地域生活支援事業という枠組みが実施の根拠となっています。そのためフリースペースも狛江市からの閉所という判断に従わねばなりません。

一方で障害福祉サービスの給付事業である計画相談や地域移行、地域定着、自立生活援助については変わらず実施しています。

地域活動支援センターの相談支援、生活支援部分や市の委託相談についても行う必要があるため、電話相談や訪問支援、予約にもとづく面談なども行なっています。

あいとぴあセンターの閉館時間、駐輪場・駐車場などの利用時間も大幅に短縮されているため職員は勤務体制にも支障が生じています。

しかし、一番悩ましいのは、約60名のリヒト登録者の方々に対してフリースペース利用案内が出来ないが続いているということです。新たな利用希望の方々の見学も中止・延期にせざるをえません。

フリースペースの「いつ来て、いつ帰っても良い」という居場所の安心感、いわば土台が失われている状況だと考えています。スタッフは閉所状況について機関紙の五本松の案内だけではなく、登録者全員の方々に個別で電話やハガキでお伝えしてきました。少しでも、みなさんの声を直接聞いて、かかわる機会を大事にしたいと思っています。

また、毎日午後1時間程、外で行う「お散歩プログラム」を5月3日より始めました。今のところ参加者がゼロという日はありません。リヒトを求めて来てくださっている方がいるのだということを改めて思います。

緊急事態宣言の再延長も検討されている中で、今後もフリースペースの閉所(再開時も含めてになりますか)という事態においても、出来ることはないだろうか、どうしたら出来るのか、といった発想で工夫を重ねていきたいと考えています。

(文責：今村)

グループホーム朋からのお便り

今年春にグループホームを卒業した方に、グループホームでの生活、その後について感想を書いていただきました。

私は、20代前半から具合が悪くなり、沢山大変な事がありました。ずっと実家暮らしで30代後半になり、このままだったらどうしようと不安な毎日を過ごしていましたが、グループホームに入居するお話があり、一步踏み出してみようと決意し、入居させていただきました。

グループホームがどのような所かもわからず生活できるか、やっていけるのか不安でしたが、職員の方と一緒にこれからどのようにしていくか等を考えたり、ふり返しをしていく中で、グループホームが安心できる場所となり、単身生活をする頃にはさみしくて涙を流した時もありました。又、思い込みの激しい私は、昼間に寝てはいけないとか、頓服のお薬を飲むことも嫌でしたが、それもお話をし、今では上手にお薬を調整できるようになりました。

一番大変だったのは月に4~8日の清掃の仕事を、自分には大変なのに数年続けていてその先をどうしていいか悩んでいた事です。それも職員の方とお話をしたり、コロナ禍でお仕事がお休みになった事をきっかけに、退職をしました。

その先には作業所へ通所するという目標が見えはじめ、退職後、1ヶ月ほどゆっくり過ごし、最初はとても不安でしたが、現在通所している作業所へ少しずつ通うようになりました。

作業である織物が楽しくて、スピードを出し過ぎ疲れてしまったりしましたが、体調が優れない時はお休みをしたり、作業所の職員の方に自分の状況を少しずつ伝えられるようになり、今はとても安心です。半年ほど通所したころ、私はグループホームの卒業の時期を迎えていて、一人では難しい物件探しや引っ越し業者探しを職員の方と一緒に安心してすることが出来、今年の春、無事に卒業、引越を終えて自分の体調を大事にしながら単身生活をおくらせて頂いております。

職員の皆さま、グループホームのメンバーの皆さま、沢山の方々本当にありがとうございます。

これからも自分のペースを大切にしながら、一日、一日を過ごし、少しずつ進んでいきたいと思えます。ありがとうございました。

H.S

グループホームに居る間にかなり勉強になりました。病気や対人関係や自立に関してなどが勉強になりました。

O.M

NPO 狛江さつき会理事会議事録

—2021 年度第 1 回—

日時 2021 年 5 月 14 日 (金) 17:30~20:00

参加者：高橋、森澤、櫻井、齋藤、亀井、安藤、東、松川(理事) 加藤、神野(監事) 高木(事務局)

※5/14 開催の理事会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンラインにより開催いたしました。

<報告>

1・各事業所から

メイ…利用者 41 名(男性 25 名、女性 16 名 平均年齢 50.8 歳) 見学 3 名、体験 4 名、退所 1 名、新規 3 名、入院 0 名

カレ…ショップ売上 3 月 190,615 円 4 月 196,940 円 平均工賃：3 月 9,427 円 4 月 4,724 円

・5 月予定していた「うまいもの市」(狛江市社会福祉協議会主催)が緊急事態宣言延長で中止となった。

朋…利用者 9 名(男性 4 名、女性 5 名 平均年齢 42.8 歳) 新規 0 名 退居 0 名 空き室 2 試泊 4 名

・緊急事態宣言発令中はミーティングを中止、週 1 回の食事提供(夕食会)は部屋食でお願いしている。

・4/14(水)利用者送迎中に車両接触事故あり。現時点まで人的被害なし。車両全損。保険で対応し新車購入予定。

狛江市に事故報告書提出。

・4/30(金)同行中に利用者の転倒事故あり。大腿骨頸部骨折。連休中ということもあり 5/5 まで朋で療養し、5/6 入院。

5/12 手術し経過は良好。狛江市に事故報告書提出。

※事故が続いており、危機管理体制が不安。報告、相談の手順についてマニュアル化し徹底していただきたい。

リヒト…登録 55 名(男性 38 名、女性 17 名、平均年齢 51.8 歳) 計画相談 147 名、地域移行 1 名、地域定着 24 名

・職員体制：産休 1 名、病休 1 名 退職 1 名(3/31) 4/1 新入職員 2 名。

・面接室改修工事 5/24 着工 6/4 竣工予定。電話回線設置等通信システム構築のための見積もりあり。

2・事務局より

・決算報告：500 万円程度の黒字決算となっているが、主な原因は人件費圧縮なので、運営的には喜ばない。

・4/23(金)東京厚生信用組合からつなぎ資金借入を実施。狛江市から委託入金次第返済予定。

3・関係団体より

家族会…総会：4/27(火)緊急事態宣言のため中止したが、委任状により議案成立した。

緊急事態宣言のため活動を縮小しているが、電話相談を継続している。080-9275-2090(相談電話)

<協議検討事項>

1・事業所、事務局からの報告について 【承認】

2・人事：リヒト非常勤職員 1 名採用 【承認】

理事・監事重任 施設長を理事とする件：理事長と協議する。

3・リヒト面接室改修と電話回線工事 【承認】

4・朋使用車の購入について 【承認】

5・就業規則改訂：「損害賠償請求 故意または過失により事業所に損害を与えた場合、相当額を請求することがある」を追加 【承認】

6・法人事務所移転：移転日を 8/1 とする。移転先：狛江市岩戸北 1-1-6-301 【承認】

次回理事会：2021 年 7 月 9 日(金) 17:30~ オンラインによる開催

NPO 狛江さつき会 6月・7月の予定

(法)＝法人 (リ)＝リト (メ)＝就労支援事業所メイ (ワ)＝ワークイン・メイ
(カ)＝カレーショップ・メイ (GH)＝グループホーム朋

2021年6月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4 <small>(法)事務局会議17:30 オンライン</small>	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14 <small>(リ)スタッフ研修のため 臨時休所</small>	15	16	17	18	19 <small>(法)書面による総会</small>
20	21	22 <small>(カ)パン販売日</small>	23	24	25	26
27	28	29	30		<small>(リ)フリースペースの閉所 については狛江市の判断 による (6月・7月)</small>	

2021年7月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2 <small>(法)事務局会議17:30 オンライン</small>	3
4	5	6	7	8	9 <small>(法)理事会17:30～ オンライン</small>	10
11	12 <small>(リ)スタッフ研修のため 臨時休所</small>	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22 海の日	23 山の日	24
25	26	27	28	29	30	31